

# ささえあい通信

(平野区生活支援コーディネーターだよ！)

Vol. 12



## 無理なく体を鍛えたいけど……相談例①

〈相談例①：ご本人（71歳女性）からの電話〉



長年、仕事をしています。杖が必要になり、長時間歩くことや荷物を持つことも困難です。さらに骨折もしましたが、今後寝たきりにならないためにも、無理のない形でからだを鍛えておきたいです。そしてまだまだ仕事を続けたいと思っていますが……。

こちらの相談には、ご本人に負担の少ない移動手段と一緒に考えて、近くの集会所で開催されている百歳体操をご紹介しました。当日は、ささえ愛支援員も同行しました。地域福祉活動コーディネーターにも事前に連絡していたことで、百歳体操のボランティアの方が席の用意や「無理のない範囲で」と説明をしてくださり、本人も安心して百歳体操に参加されました。



ささえ愛支援員

## できることを維持しながら暮らしてほしいけど……相談例②

〈相談例②：ご家族からの電話〉

80歳の母は耳が遠く、電話の声はよく聞こえないので、遠方の知り合いに電話もできず、話し相手がないのが心配です。1年前に転居してきて、近所に友人がいない状態です。普段は補聴器を使用していて、対面での会話はできるので、近所に話しができるお友達をつくってほしいと思っていました。「つどいの場マップ」を見て、母にも参加できる場はないかと連絡しました。



ささえ愛支援員



近くの百歳体操が再開未定状態であったので、再開時に連絡をしてお伝えしました。お母様に日中の話し相手を探されているとのことで、近隣で開催される介護予防事業の「にこにこ教室」への見学をご提案し、見学初日はささえ愛支援員も同行しました。地域福祉活動コーディネーターから連絡され、再開した百歳体操にご自身で参加されました。

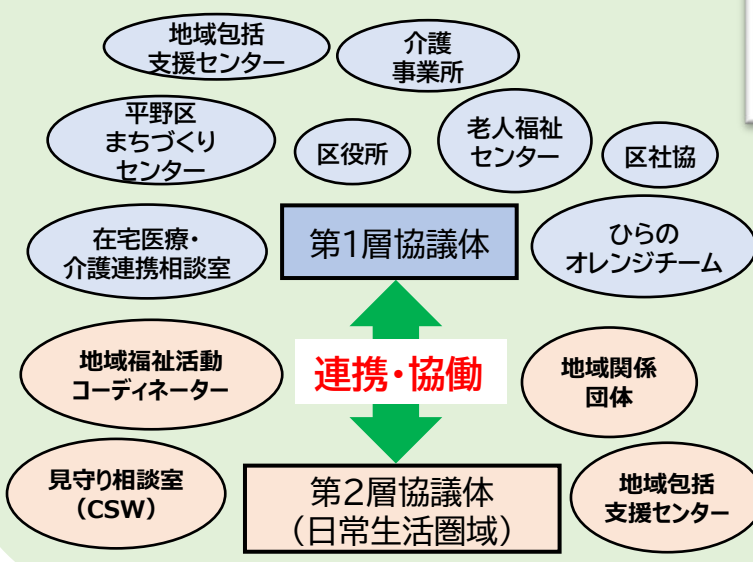
裏面へつづく

このように、ささえ愛支援員は本人やご家族からの思いに寄り添い、「参加できる場」につないでいます。「つどいの場マップ」は圏域ごとに食事サービス・ふれあい喫茶・百歳体操・認知症カフェを掲載しています。お問い合わせはささえ愛支援員まで！



## 地域と住民をつなぐ、ささえ愛支援員と協議体（話し合いの場）

地域に「ささえあいの輪」を広げていくために、地域住民同士で話し合う場を開催しています！ 地域に住む人、地域にある企業や団体など、地域を良くしたい想いのある方に参加していただき、「地域をどうしていきたいか」「地域で行われている活動」を共有、「地域に必要なささえ合い活動のうち、何が出来るか、どうやったら出来るか」などの想いの実現に向けて話し合う場です。平野区では第1層協議体は区全体、第2層協議体では圏域ごとに話し合う場を開催しています。



**第1層協議体とは・・・**  
**平野区全体で検討する場**  
 ・地域資源、ニーズの把握  
 ・サービス開発  
 ・専門職等の連携の場

**第2層協議体とは・・・**  
**日常生活の行われる地域（包括圏域）ごとに話し合う場**  
 ・地域の課題を抽出する  
 ・課題解決のために取り組む  
 ・一緒に活動する仲間を増やすなど

## 「いきがい・助け合いサミット in 東京」に参加しました！

2022年9月1日と2日、公益財団法人さわやか福祉財団主催の「いきがい・助け合いサミットin東京」が今年も開催されました。

大阪大会（2019年）と神奈川大会（2021年）に続く集大成として、全体シンポジウムでは「住民主体の地域共生社会」を問い直すテーマがあらためて打ち出され、分科会では多くの具体的な実践が披露されました。

「ポスターセッション」では全国より総数153点の作品が出展され、平野区社協からは地域をつなぐためのこれまでの活動を1枚にまとめて、出展しました！



お問い合わせ

社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会 【令和4年9月発行】  
**平野区ささえ愛支援員（生活支援コーディネーター）**  
 ☎06-6795-2525 担当：井上・坂本・小幡・蓬莱・矢野  
 ●所在地：〒547-0043 大阪市平野区平野東2-1-30  
 平野区在宅サービスセンター（にここセンター）  
 TEL 06-6795-2525 FAX 06-6795-2929  
 ●開館時間：平日9:00～19:00（土曜日17:30まで）  
 ●休館日：日・祝・年末年始

